

7. 霊の結ぶ実は善意

1. 善は急げ（ぜんは・いそげ）の、善の内容は分かる。「よいことは・ためらわず、すぐに実行せよ。」ところが、善意とは何だろう。国語辞典をひくと「結果としてよいことが生じるようにと、いつも何かにつけて心の中で思っていること。」残念ながら、これは・新約聖書がえがく、善ではありません。キリスト教大事典のなかの、善や最高善にもクリスチャン人生の、日ごとの信仰生活には、すぐに役に立ちそうに無いことばかりが書かれている気がします。

2. イエスが言われた。「神おひとりのほかに、善い者はだれもない。」（ルカ 18:19）モーセは、神が善である、ことを知りました。神が善である、ことは、憐れみ、情け深さ、恵み、愛、忠実、赦し、義などで。：[新改訳] 出 34:6 主は彼の前を通り過ぎるとき、宣言された。「主、主は、あわれみ深く、情け深い神、怒るのにおそく、恵みとまことに富み、34:7 恵みを千代も保ち、咎とそむきと罪を赦す者、罰すべき者は必ず罰して報いる者。父の咎は子に、子の子に、三代に、四代に。」

3. 聖書の神は、善です。善から行動します。神が善である / 神が善を行う、という二つのことを結びつけて言います。「あなたは善にして善を行われます。」

（詩 119:68、口語訳）旧約聖書では、神がイスラエルに 善 を約束されました。（民 10:29、英語聖書・新米国標準聖書：good）日本語の聖書は、ヘブライ語の（トオブ）を、幸福と翻訳しています。兄たちの悪のために、奴隷の境遇に身をおとした経験をもつ、ヨセフが、父ヤコブの死後、ヨセフの復讐を恐れる、兄たちに語ります。「あなたがたはわたしに悪をたくらみましたが、神はそれを善に変え、多くの民の命を救うために、今日のようにしてくださったのです。」（創 50:20、新共同訳）

4. 私たちクリスチャンには、つぎのすばらしい勧告があります。「主が善である・ことを・味わえ・また見よ。」（詩 34:8、英語聖書・新リヴィング訳）

Taste and see that the Lord is good.

神に感謝をささげることが、善。（詩 55:6、92:1）私にとっては神の近くにいることが、善。（詩 73:28）私の上に神の御手があることが、善。（ネヘミヤ 2:18）神の教えと戒めは、善。（ネヘ 9:13）神の約束は、善。（王上 8:56）信仰に満ちたクリスチャン人生は、善。（歴下 6:27）正義を行い、慈しみを愛し、へりくだって神と共に歩むことは、善。（ミカ 6:8）

緑の豊かな牧場は、善。（歴上 4:40、エゼ 34:14）信仰による共同体のための、壁の建築は、善。（ネヘ 2:18）妻をみつけた者は、善。（箴 18:22）兄弟たちが一つになって共に住むことは、善。（詩 133:1）時宜にかなった言葉は、善。（箴 15:23）神から賜わった短い一生の間、食ひ、飲み、かつ日の下で労するすべての労苦によって、楽しみを得る事は、善。（伝 5:18）全くきよい良心をもって、神の前に生活することは、善。（使徒 23:1）清い心と正しい良心と純真な信仰とから生じる愛は、善。（1テモ 1:5）良い実をつける木は、善。（マタ 7:17）天の父のように、自分の子どもに良い物を与える人は、善。（マタ 7:11）苦しみに会ったことは、私にとって、善。（詩 119:71）こうして「主は、イスラエルのためにすばらしい祝福（善）を約束された。」（民 10:29、新リヴィング訳）

5. 主を賛美せよ（ハレル・ヤ）。おお、主に感謝せよ。主は善。とこしえまで、慈しみの愛よ。（詩 106:1、ヘブライ語の聖書）

詩編 105 編と 106 編は、イスラエルの救いの歴史を要約して語ります。105 編は、出エジプト（出 5 章から出 14 章まで）、106 編は、出エジプトからバビロン捕囚まで。（王下 25 章）

この詩 106:1 は、主の契約の愛に向かって、神の民が信仰による告白をしています。聖書がかたる、主の契約とは、神の愛から出た、救いの計画がちゃんとして、現実に行動するように、罪深い人間にとって、救いの環境をととのえることです。もちろん、それは、神の愛と神の愛の力によって、すべてがなされます。人間の悪 / 罪「にもかかわらず」、主の慈しみの愛は、人間の永遠の幸福のために動きつづけます。